

絵本の中身、大放出！



新市誕生20周年記念

2026
7.7 火～
8.16 日
9:00～17:00

だ い **鈴木のつたけ**
大 原 画 展

都城市立
美術館



(入場は16:30まで)

8/8(土)、8/14(金)は20時まで開館(入場は19:30まで) 月曜休館(ただし7/20は開館、7/21は休館)

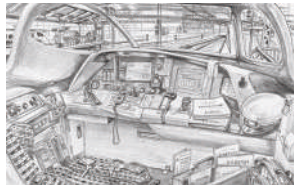
入場料 一般1,200円(1,000円) 小中高大生500円(300円) ペアチケット1,800円(前売りのみ・2枚1組) 都城市内の小学生及び未就学児は無料 ※カッコ内は前売り、65歳以上、17時以降の入場者等の割引料金 ※障がい者手帳(アプリ)等を提示の方とその介護者は無料 ※小学生以下は保護者同伴のこと(学校・団体の方は事前にご連絡ください) **前売券販売(7月6日まで)**
都城市立美術館、宮崎県立美術館、霧島アートの森、チケットぴあ(687-462)、ローソンチケット(84204)、イープラス **ご注意** 土日祝日・最終週は混雑が予想されます。お手洗いやベビーカーの数に限りがありますので、予めご了承ください。 **主催** 鈴木のりたけ展宮崎実行委員会(都城市立美術館、UMKテレビ宮崎) **共催** 宮崎日日新聞社、南日本新聞社 **後援** 宮崎県、一般社団法人都城芸術文化協会、KTS鹿児島テレビ **企画** 朝日新聞社 **企画協力** 公益財団法人せたがや文化財団 世田谷文学館 **協力** アリス館、KADOKAWA、幻冬舎、小学館、白泉社、PHP研究所、ブロンズ新社、ポプラ社

おもしろがると 世界がひろがる

『大ピンチずかん』や「しごとば」シリーズなど、日常の何げない出来事を鋭い観察眼とユーモアで描き出す絵本作家・鈴木のりたけ。本展では、デビュー作『ケチャップマン』から最新作までの原画を中心に、スケッチや未公開作品、愛用品など300点以上を一堂に展示します。原画ならではの筆づかいや色彩、細やかな描写を通して、鈴木のりたけの創作の魅力を体感してください。



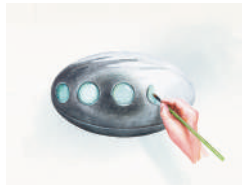
『とんでもない』原画



『しごとば』スケッチ



『続・しごとば』原画



『続・しごとば』原画



トイレに、
学校に、公園。
いつもの町も、
見方を変えると
おもしろい。

鈴木のりたけの 原点に迫る!



『ケチャップマン』原画



『ケチャップマン』原画

自分にしかできない何かをさがして、毎日なやむケチャップマン。2008年に発表したデビュー作『ケチャップマン』のアナザーストーリーや絵本に未収録の秘蔵原画も一挙公開。

『大ピンチずかん』を レベル別にたっぷり紹介

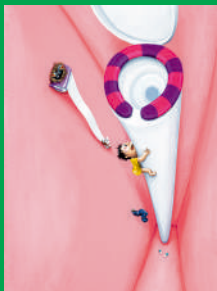


『大ピンチずかん3』原画



『大ピンチずかん2』原画

ベストセラーとなった「大ピンチずかん」シリーズ。「こんなピンチあるある!」大人も子どもも共感の嵐。



『ぼくのトイレ』原画



『す〜べりだい』原画

創作の秘密を 解き明かす

絵本をつくるたびに毎回新たな手法を試行錯誤。原画をじっくり観察して、創作の裏側を見てみよう。



すずき 鈴木のりたけ



Photo by Yoshinori Kurosawa

1975年、静岡県浜松市生まれ。グラフィックデザイナーを経て絵本作家となる。『ぼくのトイレ』で第17回日本絵本賞読者賞、『しごとば・東京スカイツリー』で第62回小学館児童出版文化賞を受賞。『大ピンチずかん』で第15回MOE絵本屋さん大賞2022第1位、『大ピンチずかん2』で第17回MOE絵本屋さん大賞2024第1位。主な作品に「しごとば」シリーズ、『とんでもない』『なんでもない』『たれてる』など多数。

展覧会オリジナル グッズと図録も



都城市立美術館

宮崎県都城市姫城町7-18

アクセス

電車：JR日本線「西都城駅」から徒歩10分

バス：「市立美術館前」下車すぐ、または「広口」下車徒歩5分

自動車：宮崎自動車道「都城IC」から約20分、または東九州自動車道「末吉財部IC」から約20分

駐車場：都城市役所駐車場140台（無料、道路向かい）、美術館敷地内に身障者専用スペース2台

※他施設との共用のため十分なスペースではありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。

TEL 0986-25-1447

WEB <https://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp/site/artmuseum/84448.html>